

F A X 送付案内

令和元年10月16日

A 4 1枚 (本状含む)

関係各位



鹿児島県農政部畜産課 家畜衛生係

鹿児島市鴨池新町10番1号
TEL:099-286-3226 FAX:099-286-5599
eikan@pref.kagoshima.lg.jp

埼玉県における豚コレラ (国内46例目) の発生について

平素よりお世話になっております。
埼玉県における豚コレラ (国内46例目) の発生について、農林水産省から情報提供がありましたのでお知らせします。

【概要】

- ・確認日:2019年10月11日
- ・発生場所:埼玉県本庄市
- ・飼養状況:224頭
- ・経緯:
 - (1)埼玉県は、10月10日(木)、農場から、飼養豚が異常を呈しているとの報告を受け、家畜防疫員による立入検査を実施。
 - (2)同日、家畜保健衛生所での検査により豚コレラの疑いが生じたため、精密検査を実施したところ、10月11日(金)、豚コレラの疑似患畜であることが判明。
 - (3)このため、当該農場の飼養豚について防疫措置を講じるとともに、当該農場と飼養管理者が同一である農場(同県神川町)の飼養豚も豚コレラの疑似患畜とし、防疫措置を実施(疑似患畜合計:2,084頭(1戸2農場))。

引き続き、緊張感を持って、侵入防止対策に万全を期していただきますよう、よろしくお願い致します。

なお、本病を疑う症状等が確認された場合は、直ちに最寄りの家畜保健衛生所までご連絡ください。

※豚コレラに関する情報(農林水産省HP)

<http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/csf/>

<発生予防対策の重要ポイント>

(ア)人・物・車両によるウイルスの持込み防止

- ・衛生管理区域、豚舎への出入りの際の洗浄・消毒の徹底
- ・衛生管理区域専用の衣服、靴の設置と使用の徹底
- ・人・物の出入りの記録
- ・飼料に肉を含み、又は含む可能性があるときは、あらかじめ摂氏70度・30分間以上又は摂氏80度・3分間以上の加熱処理を徹底

(イ)野生動物対策

- ・飼料保管場所等へのねずみ等の野生動物の排せつ物等の混入防止
- ・豚舎周囲の清掃、整理・整頓
- ・死亡家畜の処理までの間、野生動物に荒らされないよう適切に保管